

# 2022ベクトル合わせ 前期 実施報告書

2022.4.17 (日) 19:00~20:45

三重県総合文化センター 小ホール

参加者 164人

今年度の三重県サッカー協会技術委員会ベクトル合わせ前期は、技術委員長片野典和より技術委員会基本方針の確認、FA コーチ樋口士郎より育成年代に関わる指導者の姿勢について、技術委員会 TSG 部チーフ古西祥より映像から分析する三重県の課題について、技術委員長片野及び副委員長飯田より三重とこわか国体少年男子の活動について、4つの内容の共有を講義形式でおこないました。以下に、各講義の報告をさせていただきます。

## ① 技術委員会基本方針 : 三重県サッカー協会技術委員会 委員長 片野典和

2022年のスローガンである、

「**強烈な個性で躍動感のある選手・指導者**」の育成」

を目指す上での5つの基本施策について確認後、

「**不易流行**」

をキーワードに、変えないもの・変えていくものの確認がおこなわれた。



## ② FA コーチより : 三重 FA コーチ 樋口士郎

「**観て・判断して・実行できるか**」という視点から、一年間各種別の巡回指導をしてきた中で感じた、種別ごとに獲得したい能力や選手を育成していく上で指導者が意識すべきポイントについて共有された。



## ③ TSG 発表 : 三重県サッカー協会技術委員会 TSG 部チーフ 古西祥

第100回全国高校サッカー選手権の映像を、

「**連続した攻守の切り替え**」

「**観て判断してプレーする習慣**」

の2観点で分析することで見えた三重県の課題を、映像を交えながら共有された。



## ④ 三重とこわか国体少年男子 強化活動を終えて : 三重国体 少年男子監督 城利英

2012年から始まった三重とこわか国体に向けての少年男子チームの強化活動を通して見えてきた課題や、強化活動によって得られた成果をレガシーとして、

「**ALL 三重**」で協力体制を築いていくことの重要性について共有された。

